

平成31年度

下水道民間研修 参加募集案内

(共通コース)



平成31年3月現在

地方共同法人 日本下水道事業団 研修センター

平成31年度 研修実施計画 【民間研修】

【民間研修】

コース	専攻名	官民区分	クラス	研修期間	研修回数	受講料(円)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
共通	下水道入門 (日帰)	民	初	1	2	37,500			20		16						
	■ 官民連携 (日帰)	民	特	1	1	37,500				14							
	● 国際展開 (日帰)	民	特	1	1	37,500				13							
設計	建築構造設計のチェックポイント (日帰)	民	特	1	1	37,500					23						
	下水道BIM/CIM入門 (日帰)	民	初	1	2	37,500							17-18				
	コンサルタント研修技術者養成コース(土木) (泊可)	民	中	2	1	75,000									16-17		
	コンサルタント研修技術者養成コース(建築) (泊可)	民	中	2	1	75,000									16-17		
	コンサルタント研修技術者養成コース(機械) (泊可)	民	中	2	1	75,000									18-19		
	コンサルタント研修技術者養成コース(電気) (泊可)	民	中	2	1	75,000									18-19		
施工	処理場施設(土木建築)の施工管理の実務 (泊可)	民	特	2	1	75,000					6-7						
	処理場施設(機械設備)の施工管理の実務 (泊可)	民	特	2	1	75,000			23-24								
	処理場施設(機械設備)の施工管理の実務(大阪) (泊可)	民	特	2	1	75,000		9-10									
	処理場施設(電気設備)の施工管理の実務 (泊可)	民	特	2	1	75,000			16-17								
	JS品質確保研修(土木・建築) (日帰)	民	特	1	1	37,500								22			
	■ JS品質確保研修(機械・電気) (日帰)	民	特	1	3	37,500				26	17			25			
管理	下水処理施設の包括的民間委託 (泊可)	民	中	2	1	75,000										30-31	
	処理場管理Ⅱ (泊可)	官民	中(指)	10	1	300,000									27-6		
	水質管理Ⅰ (泊可)	官民	初	10	1	300,000							8-18				
	水質管理Ⅱ (泊可)	官民	中	5	1	187,500							28-1				
	水処理施設の管理指標の活かし方 (泊可)	官民	特	2	1	75,000			21-22								
	水質管理のトラブル対応 (泊可)	官民	特	3	1	75,000			23-24								

注) 1. クラス欄の初・中・特は、初級クラス・中級クラス・特別クラスを示します。
 2. 官民のコースは、地方公共団体職員及び民間事業者を対象としたコースです。民のコースは、民間事業者だけを対象としたコースです。
 3. 各専攻とも申込者が定員を大きく下回る場合には、開催しない場合もありますので予めご了承下さい。
 4. (泊)のコースは、全寮制研修ですので、受講料の他に宿泊費として1泊あたり4,400円(消費税込)が必要になります。
 (泊可)及び(日帰)のコースについては、希望により研修センター施設への宿泊が可能です。

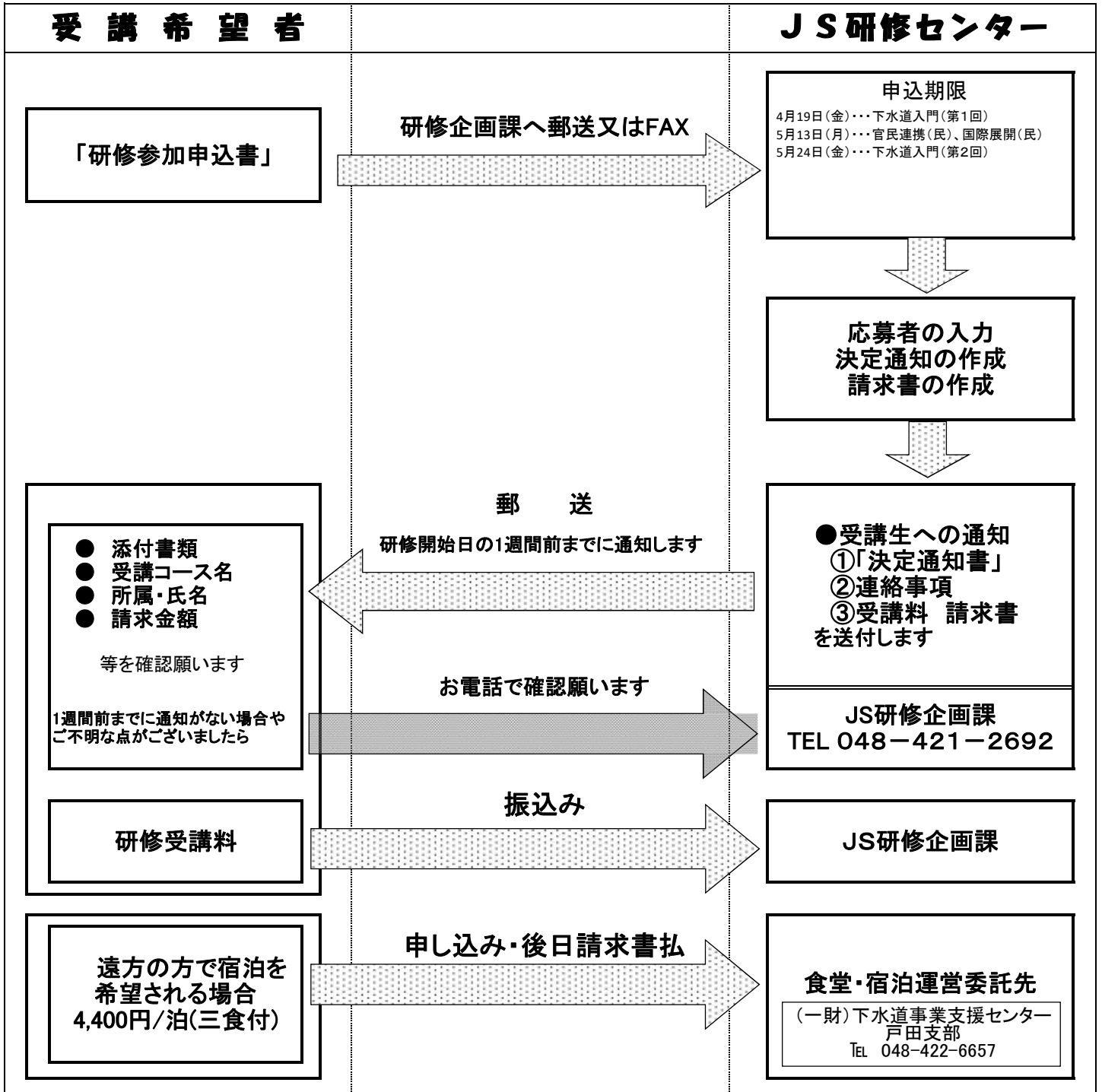
● は、新設講座
 ■ は、リニューアル講座

応募上のご注意：研修を申し込まれる前に必ずお読み下さい。

1. お申込みをいただいた後、研修参加者が変更となる場合又は研修参加を辞退される場合には、「変更・辞退届」により、当研修センターに届け出てください。

なお、研修開講日の受付時間を過ぎてからの変更・辞退は、原則認めません。この場合、研修受講料は全額負担いただきます(テキスト・資料は提供します)。
 2. 病気、忌引き等により授業を欠席する場合は、「欠席願」(当研修センター備付用紙)を提出していただきます。なお、研修修了の認定は、75%以上の授業に出席されることが前提条件となります。したがって、上記条件に達しない場合は、修了証書は交付いたしません。
また、欠席の期間についても、研修受講料は負担いただきます。
 3. 応募者が概ね10名に満たない場合は、実施を中止することがあります。この場合に発生する切符のキャンセル料等応募者及び派遣団体が被る経済的損失については、当研修センターでは責任を負いかねますのでご了承下さい。
 4. 事故や盗難トラブルを防止する観点から、当研修センターへ車両(自動車・バイク・自転車)でお越しいただくことは、お断りいたします。また、近隣には有料駐車場が無いため、駐車場の斡旋は行っておりません。
 5. ウィルス性感染症等を発症され、他の研修生への感染等防止の観点からやむを得ないと当研修センターが判断した場合には、退寮していただく場合があります。
また、これらに該当する研修生の参加をお断りする場合があります。
- ※ 研修申込書など、必要な様式は、当事業団のホームページからダウンロードできます。

研修申込みから参加までの流れ



※宿泊されない方も、食堂で昼食を召し上がっていただけます。(1食550円、食券をお買い求めください)

JS 民間研修 新しい下水道担当者に役立つ
「 下 水 道 入 門 」
 —土木学会継続教育「CPD」プログラム認定講座—

1. 研 修 対 象 者 新人社員や人事異動により新たに下水道業務を担当する方及び下水道に関する基礎知識を学びたい方。
2. 研 修 目 標 下水道業務を行う際の下水道用語、下水道の歴史と仕組み、処理場の機能と役割等の下水道全般にわたって基礎知識を理解し、今後の実務に役立てることができる。
3. 研 修 内 容 下水道の仕組みや用語を解説すると共に、処理場の水処理・汚泥処理の機能と役割について解説する。
4. 実 施 時 期 **第1回 平成 31 年 5 月 20 日 (月)**
第2回 平成 31 年 7 月 16 日 (火)
5. 実 施 期 間 1日間
6. 実 施 場 所 日本下水道事業団 研修センター
埼玉県戸田市下笹目5141
7. 受 講 料 **37,500円**
※費用につきましては、全て銀行振り込みとなります(決定通知に請求書を同封)
8. 申 込 期 限 **第1回 平成 31 年 4 月 19 日 (金)**
第2回 平成 31 年 5 月 24 日 (金)
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただけます。まずは、下記あて先までご相談ください。
- (注) 遠方の方は、当研修センターに宿泊が可能です(1泊3食付4,400円(税込み))。お申し込みは、下水道事業支援センターTEL048-422-6657へお問い合わせ下さい。
9. 修 了 証 本研修の修了者には、修了証とJCCACPD認定プログラム、土木学会継続教育プログラム(CPD)受講証明書を交付いたします。
10. カリキュラム

講 義	時 間	内 容
オリエンテーション	9:30 ～ 9:40	連絡事項
下水道の基礎	9:40 ～ 11:00	下水道の仕組み、下水道用語等について解説
管きよの基礎	11:05 ～ 12:30	下水道管きよの基礎知識について解説
処理施設の基礎	13:30 ～ 15:00	水処理、汚泥処理の基礎知識について解説
設計演習・グループ討議	15:10 ～ 16:40	施設の設計手法についての基礎を演習をとおして解説
修了式	16:45 ～ 17:00	修了証の授与

11. その他注意事項
お申込みをいただいた後、研修参加者が変更となる場合又は研修参加を辞退される場合には、「変更・辞退届」により、当研修センターに届け出てください。
12. 申し込み・問い合わせ先
研修申込み書を下記あて郵送又はFAXしてください。研修申込み書は当事業団ホームページからもダウンロードできます (<https://www.jswa.go.jp/>)。

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141
 日本下水道事業団 研修センター 研修企画課
 TEL 048-421-2692 FAX 048-422-3326

※応募上のご注意もご覧ください。

【民間事業者対象】官民連携導入の最新の事例を紹介します

官民連携

1. 研修対象者 下水道分野における「官民連携」に関心のある民間事業者のマネジメント担当者
2. 研修内容 下水道事業において実施されてきた各種官民連携について、主に委託者の視点から、受託者への期待も含めて解説するとともに、国の施策と動向、今後の方向性等を紹介する。
また、新たな官民連携の形態として下水道事業においても導入が検討されているコンセッション方式について、有識者による主に財務的な観点からの講演や導入事例の概要紹介、更には講師参加による意見・情報交換を通じて本方式に関する理解を深めてもらう。
3. 実施日時 **平成31年6月14日(金) 1日間**
4. 実施場所 日本下水道事業団 研修センター 埼玉県戸田市下笹目5141
5. 受講料 **37,500 円**
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
6. 申込み期限 **平成31年5月13日(月)**
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただけます。まずは、下記あて先までご相談ください。
7. カリキュラム

研修日	曜日	時間	教科名	内 容
6月14日	金	9:15～9:30	オリエンテーション	開講式及びオリエンテーション
		9:30～11:00	官民連携の形態と留意点	下水道分野における官民連携の形態について概要を説明するとともに、それぞれのポイント、留意点等について委託者側の視点から解説する。
		11:00～12:30	下水道事業におけるコンセッション方式導入事例紹介	下水道分野におけるコンセッション方式導入事例について最新の状況を含めて紹介
		13:30～15:00	特別講演	学識経験者による主に財政的・経済的視点からの下水道分野の官民連携に関する特別講義
		15:10～16:50	ディスカッション	研修受講者から提出された質問等に対し講師も交えたディスカッションを行う。
		16:50～17:00	修了式	修了書の授与

8. その他注意事項
 - ① 8:30から受付を開始いたします。9:00までには会場にお越しください
 - ② 修了式は17:00終了の予定です。
 - ③ 前後して開催される「国際展開」も合わせてご利用ください。両方受講される場合は、受講料を70,000円(2専攻分)といたします。
9. 申し込み・問い合わせ先
研修申込み書を下記あて郵送又はFAXしてください。研修申込み書は当事業団ホームページからもダウンロードできます(<https://www.jswa.go.jp/>)。

(宛先) 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141
日本下水道事業団 研修センター 研修企画課
TEL 048-421-2692 FAX 048-422-3326
※応募上のご注意もご覧ください。

【民間事業者対象】下水道水ビジネス・国際展開に役立つ

国際展開

1. 研修対象者 下水道分野における「官民連携」や「国際協力」「水ビジネスの国際展開」に関心のある民間事業者のマネジメント担当者
2. 研修内容 海外における水環境や水環境保全上の課題、下水道事業や水ビジネスの現状等を理解するとともに、下水道分野における海外プロジェクト、水ビジネス、インフラシステム輸出等を実施する際に必要となる知識・ノウハウについて理解を深める。また、海外下水道プロジェクト等の計画・建設・運営・管理に関する官民連携に必要な事項の解説を行う。
3. 実施日時 **平成31年6月13日(木) 1日間**
4. 実施場所 日本下水道事業団 研修センター 埼玉県戸田市下笹目5141
5. 受講料 **37,500 円**
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
6. 申込み期限 **平成31年5月13日(月)**
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただけます。まずは、下記あて先までご相談ください。
7. カリキュラム

研修日	曜日	時間	教科名	内 容
6月13日	木	9:15～9:30	オリエンテーション	開講式及びオリエンテーション
		9:30～11:00	下水道分野における官民連携、国際展開に関する国の動向	下水道分野における官民連携、国際展開に関する最新の国の動向について解説
		11:10～12:30	海外プロジェクトの実施事例解説	海外プロジェクトの事業実施段階における事例及び海外展開戦略の動向／留意点等について解説
		13:30～15:00	官民で連携した国際展開の事例紹介	下水道分野において官と民が連携して国際協力等を実施している事例の紹介
		15:10～16:40	特別講演	官民一体となった水ビジネスの国際展開に関する特別講演
		16:50～17:00	修了式	修了書の授与

8. その他注意事項
 - ① 8:30から受付を開始いたします。9:00までには会場にお越しください
 - ② 修了式は17:00終了の予定です。
 - ③ 前後して開催される「官民連携」も合わせてご利用ください。両方受講される場合は、受講料を70,000円(2専攻分)といたします。
9. 申し込み・問い合わせ先
研修申込み書を下記あて郵送又はFAXしてください。研修申込み書は当事業団ホームページからもダウンロードできます(<https://www.jswa.go.jp/>)。

(宛先) 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141
日本下水道事業団 研修センター 研修企画課
TEL 048-421-2692 FAX 048-422-3326
※応募上のご注意もご覧ください。

研修申込書（平成31年度）

専攻名 <small>参加会場に○ を付けてください。</small>	民間研修共通コース	
	下水道入門(第1回)	平成31年5月20日(月)
	下水道入門(第2回)	平成31年7月16日(火)
	官民連携(民間)	平成31年6月14日(金)
	国際展開(民間)	平成31年6月13日(木)

<small>ふりがな</small>		性別	男 女
氏名			<small>○で囲む</small>

勤務先	会社名	支社、事務所等名称	現場事務所 or 所属部課係名		
	職務内容				
	住所	〒			
	TEL	()	FAX	()	
	E-mail				
夜間・休日緊急連絡先（自宅TEL等）					

- 注) 1. 電話番号は市外局番から記入する。
 注) 2. ふりがなは必ず記入する。

年 度	所属経歴等
(例)	平成○年度 ○○県●●市 ■■■浄化センター ●●工事 現場代理人

※	20	21~	26~	31~	36~	41~	46~	51~	56~	61~					
年齢	以下	25	31	35	40	46	50	55	60	以上					
※	大学院	大学	短大	高专	高校	他	専攻学科	土木	建築	機械	電気等	生物等	他	法経	下水道工学履修有無
最終学歴															

1. ※印欄は、該当する下部空欄に、枠からはみ出さないように○印をつけてください。
 2. ※印欄の年齢は、研修受講日を基準に計算してください。

この【**研修申込書**】にご記入の上、郵送で下記宛お申し込みください。
 なお、お手数ですが、同【**研修申込書（写し）**】及び別添【**離席届**】を**監督員に提出**願います。
 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141 日本下水道事業団研修センター研修企画課
電話048-421-2692 FAX048-422-3326

※FAX送信のお間違えが大変増えております。送信の際は、今一度ご確認をお願いいたします。
 ※本表に記入していただいた個人情報は、研修実施に係る資料の作成、宿泊施設運営等研修業務遂行のために使用するとともに、その他J S業務にも参考として利用させていただく場合があります。